

千葉演習林 ボランティア会

Abies 通信 (No.46)

2013. 9. 5

もくじ

1. 6 月度 Abies ボランティア活動
第 18 回利用者説明会
2. 6 月度 Abies ボランティア活動
檜ノ木台長期生態プロジェクト試験地見学会
3. 6 月度 Abies ボランティア活動
千葉演習林林業作業サポート
4. 7 月度 Abies ボランティア活動
モロコシソウとシュスランの開花確認
5. 今後の Abies ボランティア活動予定

6 月度 Abies ボランティア活動 第18回利用者説明会

中原紀代治

日 時 平成 25 (2013) 年 6 月 18 日 (火) 曇り 9 時 45 分 ~ 17 時 20 分

参加者 Abies 岩崎夫妻、中原、恵

林長の挨拶の後 プログラム 35 項目の中で 19 項目の発表がありました。

最初の 4 項目の発表は、袋山沢の試験地で行われている発表でした。一般公開の時に学生さんが、説明しているのを聞き流していましたが、面白い実験やデータ採集を長期に取り組んでいるのが分かりました。

* 新規ヤマビル防除剤に関する研究、植生に影響なくヤマビルが駆除出来たら良いなー。演習林の教職員も協力して、成功すると嬉しいです。



袋山沢で行われている研究の発表

* 植物調査は、興味がありもっと詳しく知りたい内容でした。蘇苔類の調査は微妙な植生で観ても分らないものが多いそうです。



懇親会の様子

* 地層の発表 地震の多い日本ですが、何億年の地層の動き予測は難しいです。研究者の話の聞くと何となく分る様な気がしました。

最後に、村川さんより地震が起きた時の避難や連絡方法についてマニュアルの発表がありました。後ほど、内容を取りまとめ配布して頂けます。

懇親会は、泊まりの岩崎夫妻と中原参加、私の一番好きな時間です。すべて私より若い人達の意気込みを感じました。

6 月度 Abies ボランティア活動 檜ノ木台長期生態プロジェクト試験地見学会

中原紀代治

日 時 6月19日(水)曇り 9時00分~12時20分

参加者 久本洋子さんの案内、Abies 参加者 岩崎夫妻、中原、江上(ヤマビル新薬剤研究) 藤森(昆虫の研究)計6名参加。

郷台作業所に寄って、孟宗竹などを見学。

入山前に、マタタビの花が咲いているのを見て感激しました。ヤマビルの捕獲依頼があり、捕獲用のケースを持たされ何かと思ったら新薬剤の駆除の実験に使うそうです。(見学会終了まで這い上がったヤマビル6匹捕まえました。)

檜ノ木台は、約100年前に薪炭林の皆伐があり、私が生まれた1940年より記録がなされている場所でした。シカよけの柵内を4区画に分けて植物の記録が取られており、明らかに柵内と柵外では下草の違いが分かりました。

柵内では、鹿などの動物が入らないのでヤマビルがいないと思っていましたが何匹か動いていました。

モミ、ツガ、コナラの大木以外に気が付いた植物は、ビロードウリノキ、キクバドコロ、トチバニンジン、ミヤマトベラ、トウゲシバ、オオバノトンボソウ、エビネ、など他にも希少種の植物があるようです。柵で保護することで、生き残る植物があることを学びました。



マタタビの花



檜ノ木台での説明

6 月度 Abies ボランティア活動

千葉演習林林業作業サポート

山中 篤

日 時 平成 25 (2013) 年 6 月 25 日 (火) 9 時 00 分 ~ 15 時 00 分

参加者 岩崎夫妻、鈴木、村上、山中、米倉 (計 6 名 / 内女性 2 名) (アウエオ順、敬称略)

今日は梅雨の中休みか？雨の心配は無い！予報に参加者、全員が 9 時に清澄作業所に集まった。演習林の担当者から作業場所や作業内容の説明を受け、作業車に分乗して 9 時 05 分には植樹予定地の「池ノ沢」へ出発、「関東ふれあいの道」の一部で元清澄山への林道を約 15 分車に揺られて植樹予定地に到着した。今回の植樹地「池ノ沢」地区はかなり広く伐採された跡地だが、大部分が鹿除けネットで仕切られているので、植樹した苗木が食害に遭うことも無さそうだ。

早速、植え付ける穴の大きさや深さ、苗の植え方、土のかけ方、更に作業中の落石、転倒など安全上の注意等の説明を受け (fig-1) 9 時 45 分ごろから植樹作業に取り掛かる。天気は曇り空で直射日光が無いのは助かるが、風は無く、蒸し暑いので、あまり良い気象条件とは言えない。

最初は杉の植樹で各自、苗木の入りリュックサック、鍬および間尺棒を持って、植樹地に入るが、現場は勾配が 30° 近くある急斜面で、しかも足場も悪い。職員の方、2 名も加わり 8 名が横一列に展開して (fig-2) 斜面上部から苗木間隔を 1.5m の間尺棒で確認しながら植え付けていく、こんな斜面の落ち葉の上に、どなたの落し物だろうか？……苗木への肥料を発見。(fig-3) 途中、休憩を挟みながらも 11 時 10 分には最初の植樹地の植え付けが完了、植え付け本数は 155 本とのこと。すぐに次の檜の植樹予定地に移動したが、今度の植樹地は先ほどの杉の植樹地より更に急斜面で、置いた苗木リュックが転がり落ちる程の斜面だった。

12 時近くに林道に上がり、車座になって昼食を摂る。なお、今後も伐採、植樹等の作業は続くのだから、沢や池がない所には、車に手洗い用にも使える、20~30 リッターの給水タンクを積んで行くことを提案しておきたい。

午後の植樹は 12 時 45 分ごろに開始した。1 時間ほどで予定されていた檜の植樹地の植え付けが完了、植樹した檜の苗木は 166 本とのこと、蒸し暑い中、怪我も無く、無事に予定時間よりかなり早く終わることができたことは良か



Fig-1. 作業方法および安全上の注意事項の説明



Fig-2. 急斜面での植え付け作業



Fig-3. 落葉の中の落し物

った。(fig-4)

今日の総植え付け本数 321 本、面積にして約 7 アール、伐採地のほんの一部の斜面に植え付けたことになろうか？ 予定より早く終わったので、我々(6 名)は「関東ふれあいの道」でもある林道を散策しながら帰ることにした。曇り空で遠くの展望は無かったが途中、緑濃くなったツガやモミの原生林や、道端のホタルブクロを始め、林道や作業所入口の岩場に今を盛りと咲き誇るケイワタバコの花(fig-5)を愛でながらも、14 時 30 分には清澄作業所に着いた。

その後、「植樹した苗木の根付きや成長を見に是非、また来ましょう！」と再会を誓い、解散して帰路に就いた時は 15 時だった。



Fig-4. 植樹作業、無事終了

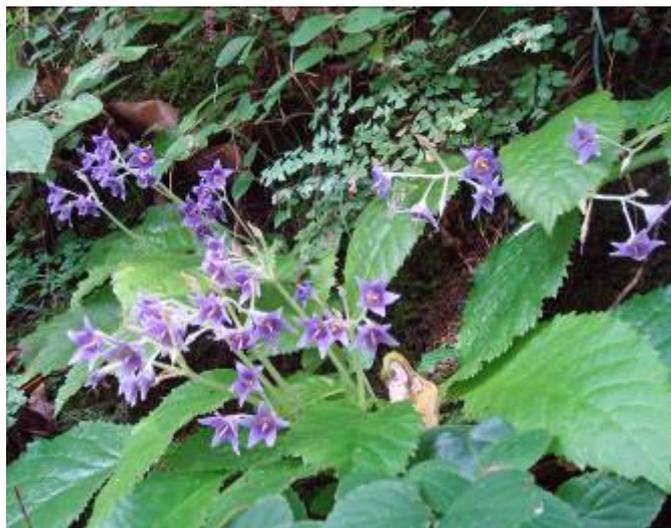


Fig-5. 清澄作業所入口の岩場のケイワタバコ

7 月度 Abies ボランティア活動 モロコシソウとシュスランの開花確認

岩崎寿一

日 時 平成 25 (2013) 年 7 月 20 日 (土) 晴れなるも過ごしやすい 1 日だった。

清澄作業所 10 時 00 分集合

参加者 中原、米倉、中山、岩崎(香)、岩崎 5 名

清澄作業所を出発し清澄寺の横を通り一杯水林道へ入る。ヤマユリが満開、ダイコンソウの黄色い花も可憐に咲いていた。オトギリソウやウバユリ、クサアジサイもちょうど見頃であった。タマアジサイの花は早くも咲き始めていました。ミヤマトベラも花をつけていて、7 月は花の時期ではないと思っていましたがたくさんの花に出会い、中原さんの指導よろしく、いろいろな草花を観察出来て良い一日でした。



満開のヤマユリと蝶

モロコシソウの開花は夏の初め、花の時期に観察したことが無かったので臨時の観察会を行いました。目指した場所のモロコシソウはすでに青い実がついていて、花の盛りは過ぎていましたが花を見ることができ目的を達しました。冬には白い実が目立ちますが、普段は余り目立たないのでなかなか見つかりません。今回の観察で思いがけず別な所三カ所でモロコシソウが咲いているのを見つけました。

シュスランも夏の花なので、咲いていればラッキーと期待したがまだ早く、蕾も確認出来ませんでした。次回に期待。



オトギリソウ



ウバユリ



モロコシソウ

今後の Abies ボランティア活動予定

<お月見研修会>

日 程 2013(平成25)年10月19日(土)~20日(日)の1泊2日

宿泊場所 札郷宿泊施設

詳細は別途お知らせします。

お知らせ

7月30日~8月1日に予定していた高校生のための森と海のゼミナールは、高校生の参加希望者が少なかったために中止になりました。

=====

千葉演習林ボランティア会 Abies 通信 No.46

〒299-5503 千葉県鴨川市天津 770 東京大学千葉演習林

TEL:04-7094-0621 FAX:04-7094-2321